

江の島ガイドブック

1. 江ノ水”絶対に行くべきだ!

● 地理と歴史：

『新江ノ島水族館』は神奈川県藤沢市片瀬海岸に位置し、右手に富士山、左手に景勝地・江の島が控える絶好のロケーションを最大限に活用した水族館。資料によると、このあたりの海は、世界でも有数の恵まれた海洋生物多様性のホットスポットの一つであるということが報告されている。1952年、創業者堀久作（日活社長）がドライブ中に当地の景観にふさわしい施設を着想して、二年で水族館を建設した。アクセス、営業時間と料金についてはホームページをご参照ください。<http://www.enosui.com>



● 絶対に行くべき理由：

◇ 水族館入り口の階段に沿って2階に上がると、思わず“うわー”と叫んでしまうほど、美しい海が目の前に現れるよ。



◇ かわいいイルカやアシカの「イルカショースタジアム」があり、また人なつこいイルカと握手ができるよ。

◇ 江の島の観光地区には必ず水族館情報が載せてあるよ。おすすめ。

◇ 相模湾を通して世界の海を知ることができる。遊びながら体験室では手で触れるよ。

◇ 洗練されたデザインで、デートに最適な場所だよ。
行ってみない？いつ行くの？今でしょう！（笑）

記事：パチャリンブウパン、鐘 薇

2. 江ノ島【猫の島】

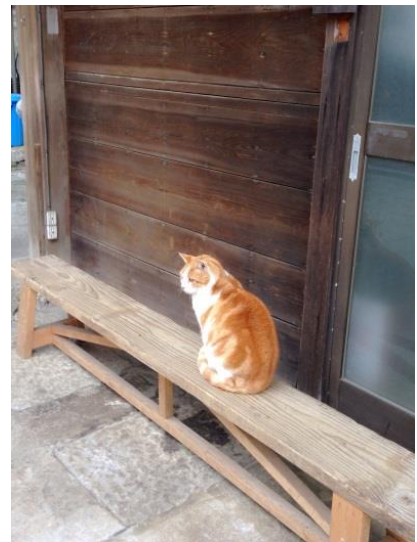
昔から江ノ島には猫が多いというイメージがあります。それはなぜでしょう？調べた結果、捨てる人間がいるのです。従って、猫の数がどんどん増えてきました。現在は昔に比べると猫が大幅に少なくなってきました。

今回の取材では、江ノ島の西部の江島神社「奥津宮」のあたりに猫がまだ多いということが分かりました。それに「奥津宮」を過ぎたところに一軒のお茶屋があります。そこに猫の可愛いポーズの

ポストガードが置いてあって、猫が何匹もいます。江ノ島の猫は人間に慣れているので、どの猫も近くによってきます。例えば、ベンチに座っていると、当たり前のように膝に乗ってきます。もちろん抱くこともできます。冬だからか分かりませんが、猫たちが膨らんでいるように見えました。とても可愛かったです。

猫に会いたい観光客は行く前に、その日の天候を調べるべきです。なぜならば、猫が多く出るかどうかは天候によるのです。しかし、江ノ島は猫以外の様々な興味深いものがあります。

是非江ノ島にいらっし
やってください。



記者：PETTALAY KRITTIYA (WAN)

ENO
SHIMA

3. 江の島の名物と名所

● 江の島の名物

- 江の島の名物といえば、しらす丼だ。生しらすは鮮度が落ちやすいので、鎌倉など水揚げされ、近場でしか食べることができない。新鮮で食感もぷりぷりである「生しらす丼」。それから、サザエとしらすを玉子とじにした「江の島丼」がある。



- たこせんべいもおすすめである。2, 3匹まるまるプレスで焼いたできたてのアツアツたこせんべいを食べられる。おせんべいの作り方を見るのもまた楽しみだ。



- 江の島でお土産を買ったかったら、これがいんじゃない？ 形と色がさまざまあるし、小さくてすごく可愛いよ。それに値段も安いよ。



- 江の島の名所

- 瑞心門

竜宮城を模して造られたもので「瑞心門」と呼ばれている。清々しい心で参拝していただけるようにと命名された。



- 水琴窟



江島神社の中津宮の水琴窟は、土の中に埋められた瓶に水を流すことで美しい音を奏でる。水琴の音は、心身の浄化・運氣向上・幸運をもたらしてくれるという。自分で水を流して音を確認してね。

- 龍恋の鐘

奥津宮のそばにある「龍恋の鐘」は昔の「天女と五頭龍」の伝説にちなむ名所。ここで鐘を鳴らした二人は決して離れないと言われている。



- 結びの樹



二つの幹が一つの根で結ばれている銀杏の樹。その下には、ピンク色の「恋むすび縁むすび絵馬」がたくさんかけられている。二人の縁はこの銀杏のように一つに結ばれる。恋人同士で江ノ島に来たら、ぜひ縁結びに来てください。

江ノ島

ENOSHIMA

4. 江ノ電



ています。

江ノ島電鉄「江ノ電」は昔から江ノ島にある、小さな路面電車でもあります。鎌倉駅と藤沢の間を走っていて、車内から美しい海の景色を眺めることができます。また、江ノ電で一日を過ごしたい方は一日乗車「のりおり券」をお勧めします。大人 600 円、子供 300 円です。これがあれば、江ノ電の駅一日中どこの駅でも乗り降りできます。チャンスがあれば、是非のりおり券で江ノ島周辺を楽しんでください。一度乗ったら、忘れられない思い出になるでしょう。今回は 4 つの主な駅をご紹介します。

江ノ電は、ふたつの江ノ(之)島電気鉄道とふたつの電力会社の手により 100 年の歴史を育んで来ました。1898 年(明治 31 年) 12 月に鉄道敷設特許状を取得後、1900 年(明治 33 年) 11 月に設立、1902 年(明治 35 年) 9 月 1 日に藤沢～片瀬(現江ノ島)間を開業させています。

当初、その数は実に 39 駅にも及んでいました。現在の江ノ電では、路線に鎌倉駅から藤沢駅まで 15 個もの駅が存在し



➤ 藤沢駅

江ノ電藤沢駅は江ノ電の始発駅で、小田急百貨店藤沢店の二階にあります。JR 藤沢駅から行った場合、改札を出て右側(南口)方面へそのまま自由通路を渡ると、真正面の建物が小田急百貨店です。入口に江ノ電藤沢駅の看板があります。



➤ 江ノ島駅

江ノ島駅は駅番号 En06 で、湘南海岸公園と腰越の間にある駅です。駅前から出ると、車止めのポールに雀が乗っています。雀は赤い洋服を着ていて、とても可愛いです。その洋服は季節ごとに変わります。その近くの小さな商店街を歩いていると、とても懐かしい感じがしました。また、江ノ島駅の特徴は、駅に待合室があることです。室内には江ノ電の模型や、電車のヘッドマーク等が展示されています。待合室のオープン時間は 6 時から 22 時 30 分までです。良い写真も撮れると思いますので、是非行ってみてください。



➤ 長谷駅

長谷駅は駅番号 En12 で、由比ヶ浜と極楽寺の間にある駅です。長谷駅といえば、多く皆様が高德院の大仏様を思い出しますよね。鎌倉のシンボルの大仏様は鎌倉大仏とよく呼ばれますが、長谷の大仏様と呼ばれることもあります。しかし、鎌倉大仏だけではありません。長谷駅から鎌倉大仏の高德院までは歩けば 10 分かかります。途中で商店街を散策できます。そこには多くのお土産屋さんもあるし、様々な食べ物が食べられるし、カフェでのんびりすることもできます。



➤ 鎌倉駅

江ノ電鎌倉駅は江ノ電の終着駅です。JR と同じ建物にあります。JR 鎌倉駅のメインの改札口は東口ですが、江ノ電鎌倉駅の入口は JR の裏側にあり、JR 西口と同じ側になります。改札口を出ますと右側の通路から鶴岡八幡宮に行けます。



記者と翻訳 : ピヤヌッチ キアティクル, ソンケン